

5. - 1) 検定結果 56×86 (RC×RIR) コマーシャル (CM♂♀) 25年度

(1) 体重 (表3・4・5、図1参照)

体重は、56×86 (以下: CM) では12・18週齢を全羽数とし、その他の週齢を各20%抽出(各20羽)として体重測定した。

CMでは、全羽数を測定した12週齢(88日齢)で♂4.1kg・♀3.2kg、18週齢(126日齢)で♂5.6kg・♀4.5kgという結果となった。また、20%抽出の6~10週齢での体重を考慮し、CMの出荷体重を2.8~3.0kgと想定した場合、♂で59~61日齢程度、♀で70~75日齢程度での出荷が推奨される。

(表3) <56×86♂> 「CM♂」体重の推移

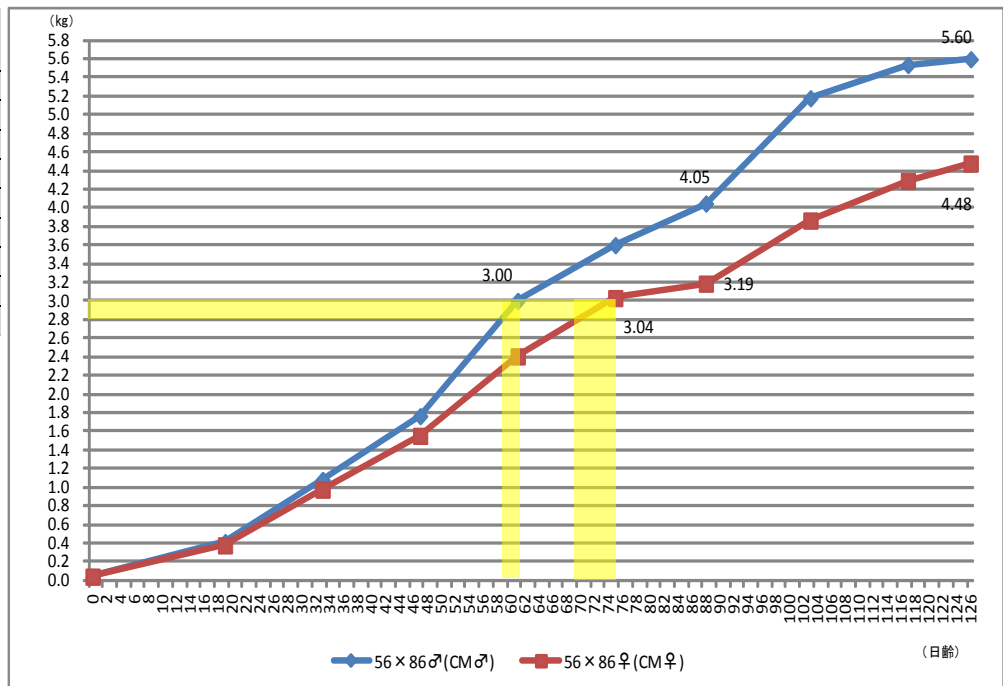
	0週齢	2週齢	4週齢	6週齢	8週齢	10週齢	12週齢	14週齢	16週齢	18週齢
	0日	19日	33日	47日	61日	75日	88日	103日	117日	126日
平均体重	43	415	1,082	1,767	3,005	3,603	4,052	5,181	5,538	5,600
最大	53	464	1,300	2,054	3,256	4,091	5,053	5,942	6,448	6,862
最小	37	333	877	1,237	2,657	1,976	2,558	4,417	4,914	3,049
標準偏差	4.1	32.9	111.6	188.0	185.1	449.3	516.5	358.2	386.1	565.2
変動係数	9.37	7.94	10.32	10.64	6.16	12.47	12.75	6.91	6.97	10.09
数	20	20	20	20	20	20	91	20	20	87

(表4) <56×86♀> 「CM♀」体重の推移

	0週齢	2週齢	4週齢	6週齢	8週齢	10週齢	12週齢	14週齢	16週齢	18週齢
	0日	19日	33日	47日	61日	75日	88日	103日	117日	126日
平均体重	44	380	978	1,557	2,409	3,035	3,193	3,868	4,294	4,484
最大	48	451	1,185	1,862	2,849	3,366	4,085	4,632	4,937	5,656
最小	40	313	709	1,302	2,119	2,756	2,283	3,303	3,718	3,449
標準偏差	2.3	32.3	105.5	149.0	199.3	201.2	359.2	343.5	342.4	397.4
変動係数	5.34	8.52	10.78	9.57	8.27	6.63	11.25	8.88	7.98	8.86
数	20	20	20	20	20	20	92	20	20	92

(表5) 平均体重の推移

週齢	日齢	CM♂	CM♀
0	0	0.04	0.04
2	19	0.41	0.38
4	33	1.08	0.98
6	47	1.77	1.56
8	61	3.00	2.41
10	75	3.60	3.04
12	88	4.05	3.19
14	103	5.18	3.87
16	117	5.54	4.29
18	126	5.60	4.48



(図1) CM♂♀の平均体重の推移

※ 青色部は全羽数 (その他週齢は20%抽出)。黄色部はCM♂♀の想定出荷日齢・体重。

(2) 飼料要求率 (表6・7参照)

CMは不断給餌であり、飼料摂取時の餌溢しが著しく、へい死鶏・淘汰鶏の飼料給餌量も含めた算出のため、飼料要求率は0～12週齢で♂4.1(給餌量:190g/日/羽)・♀4.3(同:157g/日/羽)、0～18週齢で♂4.9(同:215g/日/羽)・♀4.8(同:169g/日/羽)となった。

(表6) 0～12週齢(0～87日齢)の飼料要求率

組合せ	性	期末羽数 (羽)	平均体重 (g)	増体量 (kg)	飼料給餌量		飼料要求率
					(kg)	(g/日/羽)	
56×86	♂	91	4,052	364.4	1,505	190	4.13
	♀	92	3,193	289.4	1,257	157	4.35

(表7) 0～18週齢(0～126日齢)の飼料要求率

組合せ	性	期末羽数 (羽)	平均体重 (g)	増体量 (kg)	飼料給餌量		飼料要求率
					(kg)	(g/日/羽)	
56×86	♂	87	5,600	482.9	2,360	215	4.89
	♀	92	4,484	408.2	1,954	169	4.79

(3) 羽色・外貌特徴

ア 6週齢時(羽色のみ、図2・3参照)

羽色は、その組合せの中で多く占めている羽色タイプを順に、羽数をカウントすることとした。

CM♂は、羽色タイプI(褐色)が79.2%(96羽中76羽)、羽色タイプII(黒褐色斑)が20.8%(96羽中20羽)を占めた。

CM♀は、羽色タイプI(褐色斑)が74.5%(98羽中73羽)、羽色タイプII(褐色)が23.5%(98羽中23羽)、褐色黒斑(羽色タイプIII)が2.0%(98羽中2羽)を占めた。



(図2) CM♂(56×86♂)の羽色



(図3) CM♀ (56×86♀) の羽色

イ 18週齢時 (羽色・外貌特徴、図4・5参照)

CM♂は、羽色タイプⅠ (濃赤色) が 93.1% (87羽中 81羽)、羽色タイプⅡ (黄褐色) が 6.9% (87羽中 6羽) を占めた。外貌の特徴は、何れも体型が肉用種型 (コーチン型)、単冠、耳朶色は赤色 (一部分に白が混在する個体有り)、脚色は黄色 (一部分に褐色が混在する個体有り) であった。

CM♀は、羽色タイプⅠ (褐色) が 80.4% (92羽中 74羽)、羽色タイプⅡ (淡褐色) が 19.6% (92羽中 18羽) を占めた。外貌の特徴は、何れも体型が肉用種型 (コーチン型)、単冠、耳朶色は赤色 (一部分に白が混在する個体有り)、脚色は黄色 (一部分に褐色が混在する個体有り) であった。

< CM♂ (56×86♂) >



(図4-1) CM♂ (56×86♂) の羽色・外貌の特徴



(図4-2) CM♂ (56×86♂) の飼養状況 (フラッシュ有)



(図4-3) CM♂ (56×86♂) の飼養状況 (フラッシュ無)

(注：鶏舎内の本来の明るさでの飼養状況が解るようフラッシュ無しで撮影した。以下「フラッシュ無」は同様。)

< CM♀ (56×86♀) >

<p>「羽色タイプⅠ」</p> <p>羽色：褐色 体型：肉用種型(コーチン型) 冠：単冠(全羽数) 耳朵色：赤(一部白) 脚色：黄(一部褐色) 割合：80.4%(74羽/92羽)</p>	
	
<p>「羽色タイプⅡ」</p> <p>羽色：淡褐色 体型：肉用種型(コーチン型) 冠：単冠(全羽数) 耳朵色：赤(一部白) 脚色：黄(一部褐色) 割合：19.6%(18羽/92羽)</p>	
	

(図5-1) CM♀ (56×86♀) の羽色・外貌の特徴



(図 5 - 2) CM♀ (56×86♀) の飼養状況 (フラッシュ有)

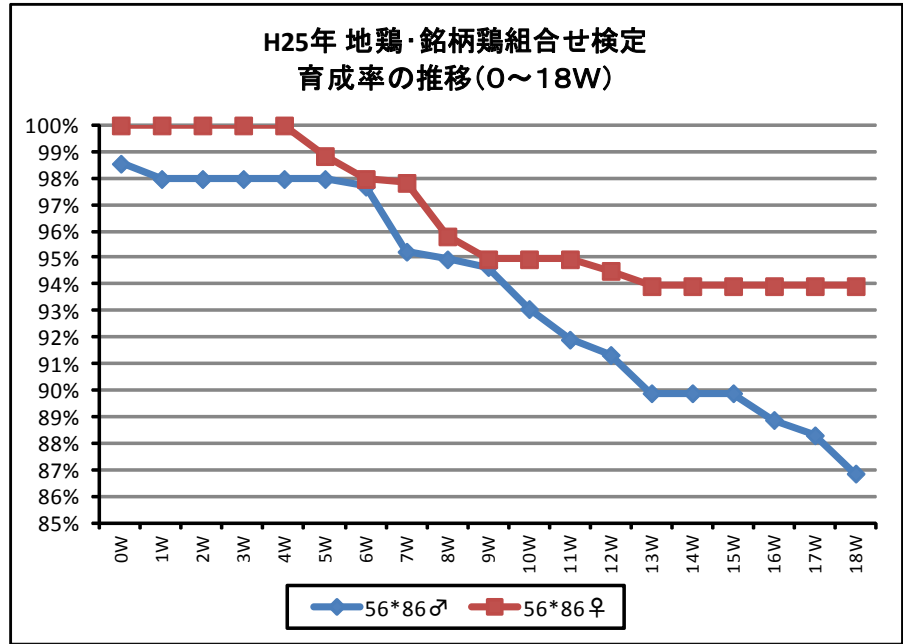


(図 5 - 3) CM♀ (56×86♀) の飼養状況 (フラッシュ無)

(4) 育成率 (表6・図6参照)

CM♂は、6週齢まで弱雛などでのへい死が多く、その後、循環器病・運動器病・消化器病が発生し、特に捻転脚・胃拡張の発生が目立ち、18週齢の育成率は86.9%となった。また、CM♀は、4週齢(34日齢)までのへい死がなく、その後、運動器病・消化器病が発生したが、特に目立った症状は認められず、18週齢の育成率は93.9%となった。なお、CM♂♀共に推奨される出荷日齢(♂:8W前後、♀:10W前後)の育成率は、95%程度と推察される。

	56*86♂	56*86♀
0W	98.6%	100.0%
1W	98.0%	100.0%
2W	98.0%	100.0%
3W	98.0%	100.0%
4W	98.0%	100.0%
5W	98.0%	98.8%
6W	97.7%	98.0%
7W	95.2%	97.8%
8W	94.9%	95.8%
9W	94.7%	94.9%
10W	93.1%	94.9%
11W	91.9%	94.9%
12W	91.3%	94.5%
13W	89.9%	93.9%
14W	89.9%	93.9%
15W	89.9%	93.9%
16W	88.9%	93.9%
17W	88.3%	93.9%
18W	86.9%	93.9%



- ※ 0~126日齢(え付~126日齢)の育成率。
- ※ 日齢毎の育成率を各週で平均化した育成率であることに留意。
- ※ 18Wは126日齢時(1日間)の育成率。
- ※ 傷病によらない淘汰鶏(検査淘汰・誤鑑別等)は、育成率算出より除外(え付羽数から除外)。

(表6、図6) 育成率の推移



(5) へい死・淘汰要因 (表7参照)

CM♂のへい死・淘汰要因は、特に運動器に係るもの(13羽中6羽)、次いで臓器異常に係るもの(13羽中4羽)が多く、126日齢までのへい死・淘汰率は13.1%となった。

また、CM♀の要因は、特に運動器に係るもの(6羽中3羽)が多いが、その他は特に目立った要因はなく、126日齢までのへい死・淘汰率は6.1%となった。

(表7) へい死・淘汰率 (日齢/羽数)

症状	56*86♂ (CM♂)		56*86♀ (CM♀)	
関節炎	2.0%	(68・88/2羽)		
首曲がり			1.0%	(55/1羽)
脚弱			1.0%	(88/1羽)
趾曲がり (歩行困難)			1.0%	(40/1羽)
捻転脚	3.0%	(48・48・90/3羽)		
その他運動器病	1.0%	(74/1羽)		
心嚢炎	1.0%	(51/1羽)		
心臓肥大	1.0%	(112/1羽)		
その他消化器病(胃拡張)	2.0%	(74・123/2羽)	1.0%	(56/1羽)
腹水症			1.0%	(62/1羽)
削瘦 (消耗死)	1.0%	(123/1羽)		
事故死			1.0%	(36/1羽)
弱雛	2.0%	(0・4/2羽)		
計	13.1%	(13羽)	6.1%	(6羽)

※ CMは18週齢(126日齢：H25/7/25)までのデータ。

※ へい死・淘汰率は、え付羽数から検査淘汰等(傷病以外の要因によるもの)を除いたものを補正え付羽数とし、その羽数に対する率とした。